この説明書をよく読んでご使用ください

３年保証
特許取得済み

ベルソ

D19

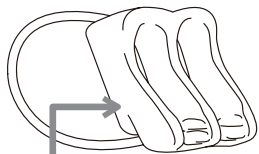
(JP) ビレイデバイス / ディッセンダー
(EN) Belay / rappel device
(FR) Appareil d'assurage et descendeur

57 g

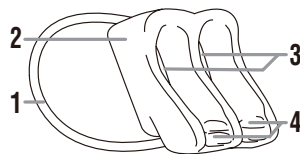
警告

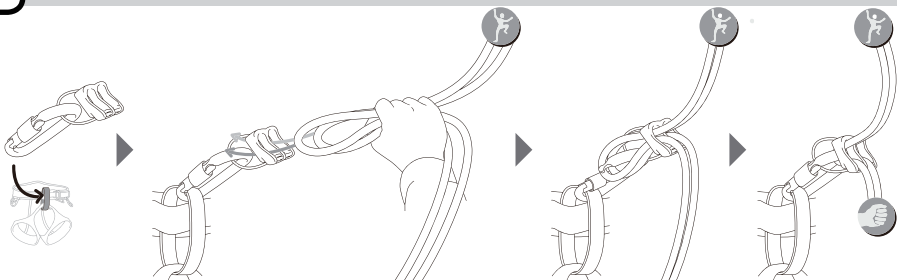
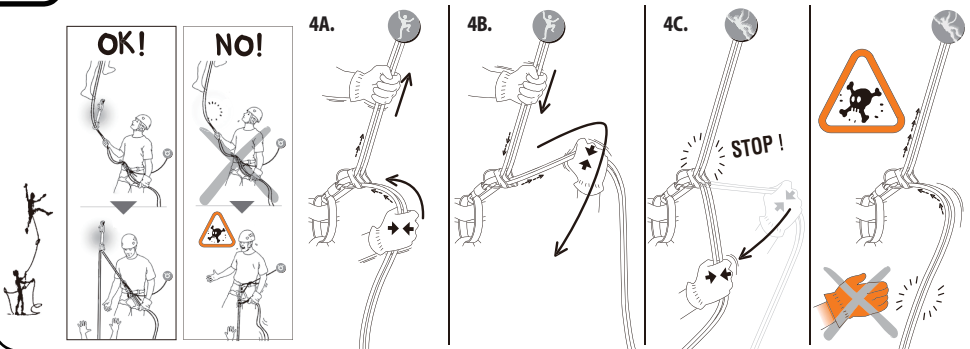
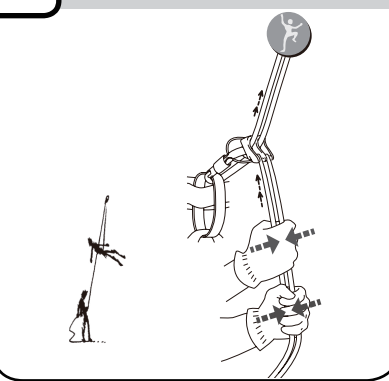
この製品を使用する高所での活動には危険が伴います。ユーザー各自が自身の行為、判断についてその責任を負うこととします。

使用する前に必ず：
- 取扱説明書をよく読み、理解して下さい
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けて下さい
- この製品の機能とその限界について理解して下さい
- 高所での活動に伴う危険について理解して下さい

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。

PETZL
ZI Cidex 105A
38920 Crolles
France
www.petzl.com/contact

ISO 9001

1 各部の名称

2 ブレーキバーとして使用するカラビナ

3 セット方法

4 リードのビレイ

5 トップロープでのロワーダウン

6 セカンドクライマーのビレイ

7 懸垂下降

8 制動の調節

＋ブレーキ!

－ブレーキ!

取扱説明

ベルソ D19
ビレイデバイス / ディッセンダー

図に示された使用方法の中で、×印やドクロマークが付いていないものだけが認められています。 最新の取扱説明書はウェブサイト (www.alteria.co.jp) で参照できますので、定期的に確認して下さい。

疑問点や不明な点は（株）アルテリア (TEL04-2969-1717) にご相談下さい。

用途について

クライミングおよびマウンテニアリング用のビレイデバイス / ディッセンダーです。

使用できるロープ：CE（EN892）及び（もしくは）UIAA の認証を受けた、直径が 7.5 ～ 11 mm のカーンマントル構造（芯+外皮）のダイナミックロープ

製品に表示された破断強度以上の荷重をかける使用や、本来の用途以外での使用は絶対に避けて下さい。

警告

この製品を使用する高所での活動には危険が伴います。ユーザー各自が自身の行為、判断についてその責任を負うこととします。

使用する前に必ず：
- 取扱説明書をよく読み、理解して下さい
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けて下さい
- この製品の機能とその限界について理解して下さい
- 高所での活動に伴う危険について理解して下さい

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の障害や死につながる場合があります。

ユーザーは、この製品の使用中に問題が発生した際にすみやかに対処できるよう、レスキュー技術を身につけておく必要があります。また、そのための適切なトレーニングを積むことが必要です。

責任

警告：使用前に必ず、「用途について」の欄に記載された使用用途のトレーニングを受けて下さい。

この製品は使用方法を熟知していて責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用して下さい。

ユーザーは各自の責任で適切な技術及び確保技術を習得する必要があります。

誤った方法での使用中及び使用後に生ずるいかなる損害、傷害、死亡に関してもユーザー各自がそのリスクと責任を負うこととします。 各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合はこの製品を使用しないで下さい。

1. 各部の名称

(1) ケーブル
(2) ボディ
(3) ロープスロット
(4) フリクションチャンネル

主な素材：
ボディ（アルミニウム合金）
ケーブル（外側：ナイロン、内側：スチール）

点検のポイント

毎回、使用前に

製品に亀裂や変形、傷、磨耗、腐食等がないことを確認して下さい。

特に磨耗によってできる鋭いエッジには注意して下さい。

各用具の点検方法の詳細についてはペツルのウェブサイト（www.petzl.com）もしくは PETZL PPE CD-ROM を参照下さい。 もしこの器具の状態に関する疑問があれば、（株）アルテリア (TEL：04-2969-1717) にご相談下さい。

使用中の注意点

この製品及び併用する器具（連結している場合は連結部を含む）に常に注意を払い、状態を確認して下さい。 他の用具との連結部や、システムを構成する各用具が正しくセットされていることを確認して下さい。

ロープスロットに小石等の異物が入らないようにして下さい。

適合性

この器具が、システムで使用されているその他の器具との使用に適している（併用された時に個々の器具の機能が妨げられない）ことを確認して下さい。

ロープ

使用できるロープ：CE（EN892）及び（もしくは）UIAA の認証を受けたダイナミックロープ：シングル、ダブル、ツイン

2 本のロープを使用する場合、直径や状態、やわらかさ等が同じものを使用して下さい。

警告：ロープによっては滑りやすくなる場合があります（新しいロープ、径の細いロープ、特殊な外皮構造のロープ、外皮に特殊な処理がほどこされているロープ、濡れているロープ等）。使用するロープの取扱説明書もよく読み、理解して下さい。

2. ブレーキバーとして使用するカラビナ

必ずロッキングカラビナを使用して下さい。 ブレーキバーとして使用するカラビナは、『ベルソ』と接する部分ができるだけ真っ直ぐなものを使用する必要があります。

3. セット方法

- ロッキングカラビナをケーブルにクリップします
- 『ベルソ』をハーネスのビレイループに取り付けます
- シングルロープ：ロープをループ状にし、どちらかのロープスロットに通して下さい
- ダブルまたはツインロープ：2 本のロープをそれぞれループ状にし、2 つのロープスロットに別々に通して下さい
- ロープスロットに通したロープをカラビナにクリップし、カラビナのゲートをロックして下さい

使用前と使用中の注意

『ベルソ』は自動的にロープの流れを止める器具ではありません。 ロープの流れを止め、クライマーの墜落を止めるのはビレイヤーです。

ビレイヤーは末端側のロープから決して手を放さないで下さい。

ビレイヤーは、パートナーをビレイする前に必ず自己確保をとって下さい。

- 手をロープとの摩擦から守るためにも、グローブの着用をお勧めします
- 使用前に安全な場所でテストし、『ベルソ』によってロープにどれ程のブレーキをかけることができるかを確認して下さい

ケーブル = 0 kN

ケーブルには、張力に対する強度はありません。

警告、危険：ケーブルを使って自己確保をとらないで下さい。

ケーブルは、『ベルソ』がカラビナから離れてしまうのを防ぐため、また紛失を防ぐためのものです。 ケーブルの損傷を防ぐため、ロープとの摩擦を避けて下さい。

4. リードのビレイ

警告：リードクライマーは、ビレイヤーのすぐ上にプロテクションを取ってからリードを開始して下さい。

4A. ロープを繰り出す

片方の手で末端側のロープを握ったまま『ベルソ』にロープを押し込み、もう片方の手でクライマー側のロープを引いてロープを繰り出します。

4B. ロープをたぐる

片方の手でクライマー側のロープの余分なたるみを引き、もう片方の手で末端側のロープを引きます。（ロープから手を放さないで下さい）

4C.　墜落の止め方：

末端側のロープをしっかりと握ったまま下に引いて下さい。

5. トップロープでのロワーダウン

末端側のロープを両手でしっかりと握ったまま下に引いて下さい。 両手を交互に入れかえるようにしてロープを出して下さい。 末端側のロープから決して両手を放さないで下さい。

6. セカンドクライマーのビレイ

参照：「3.　セット方法」

セカンドクライマー側のロープは必ず支点（ビレイヤーよりも上の位置になければなりません）に通して下さい。

7. 懸垂下降

2 本のロープを図 3 の通り『ベルソ』にセットします。

制動を強めるには、末端側のロープを強く握って下さい。

バックアップ(『シャント』またはセルフロッキングノット）を、『ベルソ』の下に取り付けて下さい。

8. 制動の調節

通常は、基本的な方法で使用してください：末端側のロープがフリクションチャンネルの上を通る方法（「3. セット方法」参照）

ユーザーの体重、ロープの径、用途や気象条件等に応じて制動力の調節が必要になる場合もあります。

制動力を弱くするには、ロープをセットする向きを逆にします。 この場合、末端側のロープがフリクションチャンネルの反対側を通るようにセットします。

一般注意事項

耐用年数

注意：以下にあげるような極めて異例な状況においては、1回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります：化学薬品との接触、鋭利な角との接触、極端な高 / 低温下での使用や保管、大きな墜落や過荷重等

ペツル製品の耐用年数は以下の通りです：プラスチック製品、繊維製品は最長で製造日から 10 年。 金属製品には特に設けていません。 ただし、下に記された「廃棄基準」の内一つ以上に該当する場合や、技術や基準の進歩を反映した新しい器具との併用に適さないと判断される場合は直ちに廃棄して下さい。

実際の耐用年数は様々な要因によって決まります。例：製品を使用する環境、使用の頻度、状況、ユーザーの能力、保存やメンテナンスの状況等

製品に損傷や劣化がないか定期的に点検して下さい。

安全のため、使用前、使用中の点検に加え、定期的に PPE に関する十分な知識を持つ人物による綿密な点検を行う必要があります。 綿密な点検は少なくとも 12 ヶ月ごとに行う必要がありますが、必要な頻度は、使用の頻度と程度、目的により異なります。 また、各 PPE ユーザーが用具の使用履歴を把握できるようにするため、各ユーザーが専用の用具を持ち、未使用の状態から管理することをお勧めします。 用具をよりよく管理するため、製品ごとに点検記録をとることをお勧めします。点検記録に含める内容:用具の種類、モデル、製造者または販売元の名前と連絡先、製造番号、識別番号、製造年、購入日、初めて使用した時の日付、ユーザー名、その他の関連情報（例：メンテナンス、使用頻度、定期点検の履歴、点検日、コメント、点検者の名前と署名、次回点検予定日）詳しい点検記録の見本は www.petzl.com/ppe を参照下さい。

廃棄基準

以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないで下さい：
- 使用前、使用中の点検、または定期点検において使用不可と判断された
- 大きな墜落を止めた場合や、非常に大きな荷重がかかった
- 完全な使用履歴が分からない
- プラスチック製品または繊維製品で、製造日から 10 年以上経過した
- 製品の状態に疑問がある

使用しなくなった製品は、以後使用されることを避けるため廃棄して下さい。

新しい技術および器具の発達

製品が、システムの中での使用に適さないと判断され、実際の耐用期間が過ぎる前に廃棄される場合の理由は様々です。例:関連する基準、規格、法律の変更、新しい技術の発達、他の器具との併用に適しない等

改造と修理

製品の機能を損ねる危険性があるため、ペツルによって認められた場合を除き、製品の改造および修理を禁じます。 ペツルの認めない改造を行った場合、製品の機能を損なう危険性があります。

ペツル工場以外での修理は認められません。 修理が必要な場合は、（株）アルテリア (TEL：04-2969-1717) にご相談下さい。

持ち運びと保管

ハーネスは、使用後は乾燥させて袋に入れて保管して下さい。

紫外線、湿気、化学薬品等を避けて保管して下さい。

トレーサビリティとマーキング

製品に付いているマーキングを消したり、タグを切り取ったりしないで下さい。 製品に記載されたマーキングが、使用期間中識別できる状態にあるよう注意して下さい。

保証

この製品には、原材料及び製造過程における欠陥に対し 3 年間の保証期間が設けられています。 ただし以下の場合は保証の対象外とします：通常の磨耗や傷、酸化、改造や改変、正しくない保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障

ペツル及びペツル総輸入販売元である株式会社アルテリアは、製品の使用から生じた直接的、間接的、偶発的結果またはその他のいかなる損害に対し、一切の責任を負いかねます。

ペツル 製品チェックフォーム：

製品名：	
ロットナンバー：	
製造年：	
購入日：	
初回使用日：	
ユーザー名：	

欠陥など注意事項 / メモ：

日付	OK	点検内容

気温

保管方法

洗浄

乾燥

メンテナンス

有害物質